

令和7年2月3日 男女共同参画推進本部会議

開催日時 令和7年2月3日(月) 午前11時30分から午前11時40分まで

開催場所 庁議室

出席者 辻川副市長、南川副市長(総務部長事務取扱・法令遵守監事務取扱)、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所担当)、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、まちづくり協働部長、環境経済部専門理事(農林水産担当)(環境経済部長代理)、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、子ども未来部長、都市計画部長、建設部長、建設部理事(住宅担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長

欠席者 建設部技監

議事概要 下記のとおり

1. 議題

(1) 第4次草津市男女共同参画推進計画見直しにかかる市民意識調査の結果について【重要報告】

【資料:報1-1~1-3】

【事務局から資料に基づき説明】

- ・市内18歳以上の3,000人に実施し、回答率は29.1%(不達を除く)で868人であった。
- ・【報1-1】男女共同参画について、男女の地位の平等感では、令和元年度調査と大きな変化はない。「平等である」は「学校教育の場で」の項目が一番高く49.3%となっている。「学校教育の場」以外の項目では、「平等」より、「男性優遇」が多く、特に「政治分野で」「社会通念・慣習・しきたりなど」の項目で多くなっている。
- ・【報1-1】「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に対し、肯定的な意見は年々減少しており、肯定的が25.8%、否定的が61.3%と、肯定的が少数派になりつつある。今回調査では、特に、60歳代の男性で否定的という意見が多く、前回調査と大きく変化がみられる。
- ・【報1-1】過去5年間でDVを受けた経験については、女性2.9%、男性2.3%と、男女で大きな差は見られない。今回調査では「今までに」から「過去5年間に」限定したことから、最近の傾向が出ているものと考えている。
- ・経年の比較や、性別、年齢別等での分析を【報1-2】にまとめている。
- ・令和7年度策定予定の第4次草津市男女共同参画推進計画の後期計画に反映していく。
- ・全庁的な施策についても計画に掲載しており、引き続き協力をお願いしたい。
- ・本部会議後、審議会、議会へ報告の予定。

このページのお問い合わせ

概要作成担当 草津市 総合政策部 男女共同参画センター 男女共同参画係
電話 077-565-1550
ファックス 077-565-1518
メール danjo@city.kusatsu.lg.jp